

(法第99条の2第1項ただし書き関係)

自由気球の飛行許可申請書

平成 28 年 7 月

釧路空港事務所長 殿

氏名又は名称及び住所並びに法人の場合は代表者の氏名	住所 大阪府東大阪市横小路町 1-5-9 リバーサイド瓢箪山 氏名又は名称 山本 有希也 (法人の場合) 代 表者氏名
緊急に連絡を要する場合の連絡先及び電話番号	連絡先 080-1490-8657 電話番号

航空交通管制圏等において自由気球の飛行を行うことについて、航空法第99条の2第1項ただし書の規定による許可を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

飛行の目的（許可申請の場合に限る。）	宇宙撮影のため
気球の名称（又は計画コード名）	space balloon for Raspberry pi projects
飛行予定日時（複数の飛行の場合の飛行開始及び終了予定日時を含む） 及び気象条件	平成28年8月11日～平成28年8月20日（9:00～17:00まで）の 予備日含む 雨天・強風・ジェット気流が荒れている場合は中
飛行場所（又は基地）	別紙参照
気球の区分	重気球 ・ 中気球 ・ 軽気球
気球の概要	総重量 4 キログラム
	形状 円錐
	直径 約2メートル

彩

色

白

気球の概要	灯	火	なし					
	標	識	等	なし				
	レ	ー	ダ	反	射	装	置	なし
	A	T	なし					
	なし							
その他危険防止装置	パラシュート							
複数の気球を飛行させる場合の気球の数量及び計画している飛行間隔		1度きり						
気球の上昇予想方向		北西						
気球の予想巡航高度								
気球が18,000メートル(60,000フィート)を通過する場合の当該通過予想時刻		打ち上げて120分後						
気球の巡航高度が18,000メートル以下の場合の巡航高度に到達する予想時刻								
当該行為の終了予想日時及び着地(水)回収場所の予定区域		別紙参照						
その他参考となる事項	<p>実施方法:バルーンにヘリウムガスを充填して放球する。機体にはカメラとGPSを搭載撮影する。落下時に回収し、計画は終了する。</p> <p>安全対策:落下時にはパラシュートを機能させる。また、落下時の被害を最小限にする限り軽くする。</p> <p>放球の中止または変更が生じた際、釧路空港事務所へ連絡をする。(0154-57-6284)</p> <p>放球地点(緯度:43度28分34秒244 経度:144度28分22秒069) 北海道川上郡弟子屈町泉!</p> <p>気球の最大到達高度は最高30kmを予想</p> <p>気球の飛行範囲に女満別空港管制圏内に侵入する可能性があります。</p> <p>放球回数は、上記の期間内で一回のみ放球し、その際は前日の15:00までに連絡を行う</p>							

調整結果（必要に応じ、相互確認書を添付すること）等を記載すること。

（注2）申請の場合には、署名又は押印をすること。

目 27 日

4 0 1
□

(17:00まで)の内1日一回

止
未満



